

## 屋根工事の重要性について

地震による建物への負荷は、建物の重量に比例して増大します。

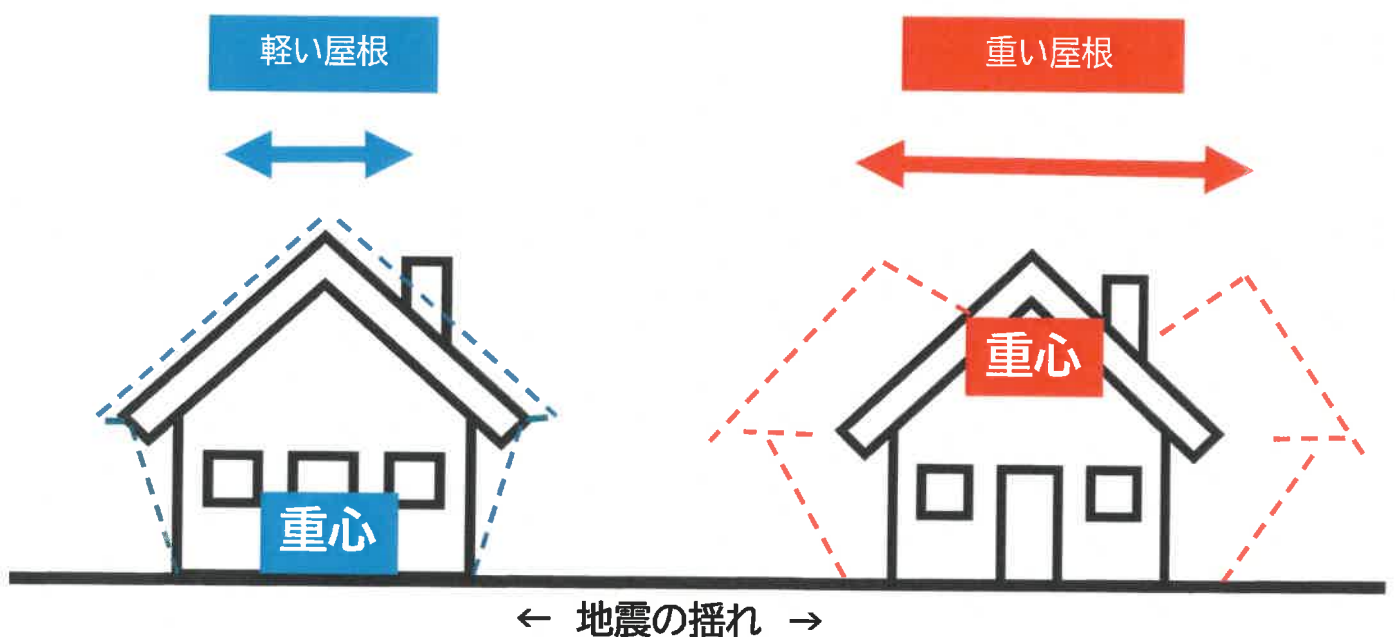
特に屋根は、建物の柱・梁・壁に支えられ、建物の一番上部に位置しています。

この屋根が重ければ重いほど、建物の躯体にかかる負担は大きくなります。

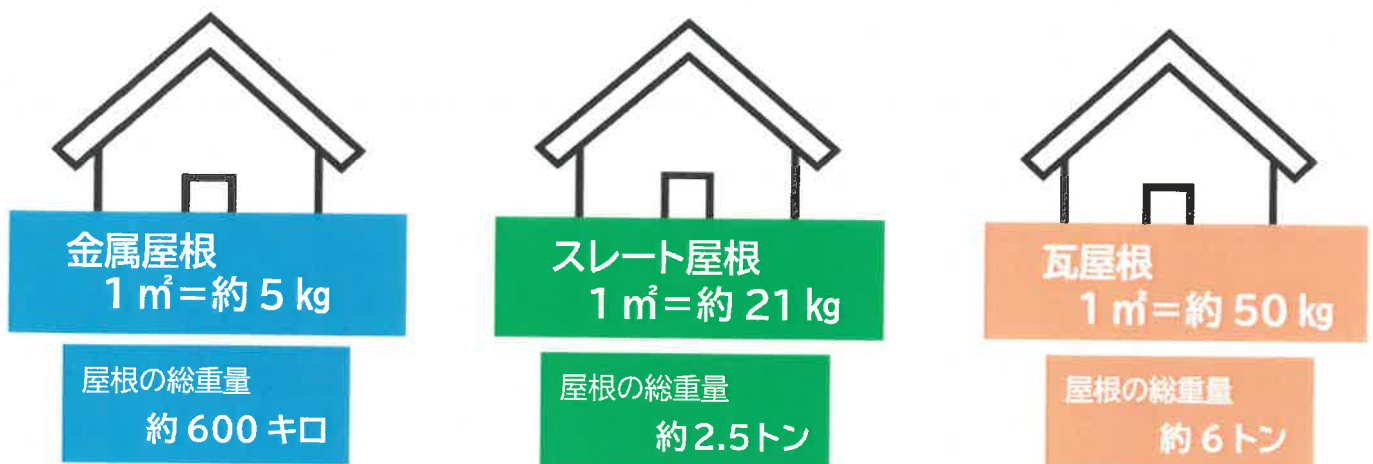
さらに、屋根が重いと建物の重心が高くなるため、地震時の建物の揺れ幅がより大きくなります。

軽量の屋根材を使用した場合、建物の重量も軽くなり重心も低くなるため、揺れ幅が小さくなります。

また、建物の柱や梁などの躯体にかかる負担も低減できます。



## 屋根材別 住宅にかかる重量

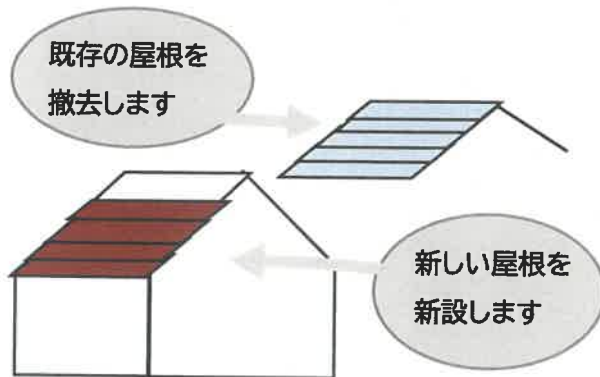


120 m<sup>2</sup>の屋根と想定した場合の重量となります。お住まいの屋根m<sup>2</sup>数は、現場調査を行い計算いたします。

## 屋根リフォームの種類

### 葺き替えリフォーム

既存の屋根を撤去し、新しい屋根材を施工いたします



#### メリット

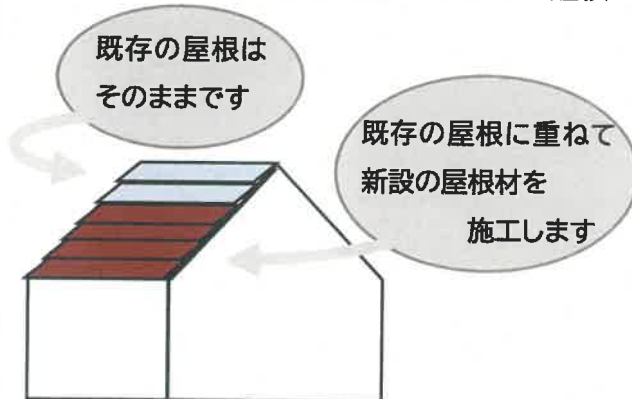
新築同様の見栄え  
外観イメージチェンジが可能  
屋根内部の点検ができる  
屋根材によっては軽量化できる

#### デメリット

既存屋根の解体・撤去・処分費が必要  
「塗り替え」「カバー工法」に比べて  
費用が高い

### カバー工法

既存屋根に重ねて、新しい屋根を施工いたします



#### メリット

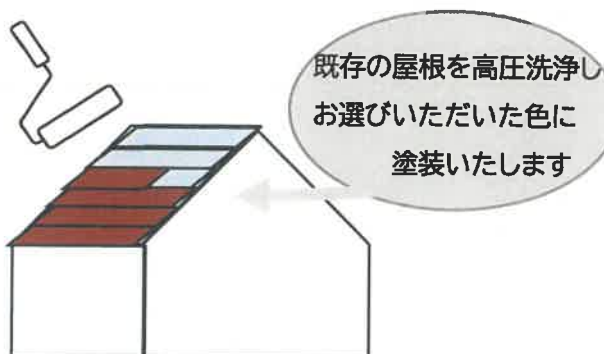
新築同様の見栄え  
外観のイメージチェンジが可能  
既存屋根の解体・撤去・処分費が不要  
二重の防水効果と断熱性がアップ

#### デメリット

凹凸の大きい屋根は施工が不可

### 塗装リフォーム

既存の屋根を塗装いたします



#### メリット

工期が短い  
リフォーム初期費用は安価で経済的

#### デメリット

数年後に再塗装・補修が必要な場合あり  
長い目でみると割高の可能性もあり  
屋根が劣化している場合は塗装不可

\*既存瓦屋根(土なし)の場合、カバー工法、塗装リフォームは、耐震補強工事に該当しません。  
またお住まいの市町村によって、耐震補強工事の条件がございます。

## 耐震補強工事

耐震とは、建物自体の強度によって、地震の揺れに耐えることです。耐震性を高めることで、地震による破損や倒壊を防ぎます。つまり、耐震工事とは建物の強度を上げる工事です。

### 主な耐震補強工事の方法

#### 壁の増設

外壁やクロスの下地に耐震壁を設置して、耐震性を高める方法です。筋交いなどの材を入れて強度を高めます。施工する面積によってお費用は変わりますが、一般的に外壁よりも内壁の方がお安くなる傾向があります。

#### 金物の設置

耐震性を高めるために、耐震金物を設置します。建物を構成する土台や柱などが交わる部分に設置することで、強度を補強。装置自体はそれほど大がかりなものではなく、耐震補強工事の中では比較的安価といえます。

#### 屋根の軽量化

特に本州でよく用いられる瓦などの屋根を、より軽い素材に替えることで建物にかかる負荷を軽減します。建物を軽くすることで、耐震性を上げることができるのです。コストはかかりますが、雨漏れや台風による損壊など災害への備えにも非常に重要となります。

### 耐震工事を行う目安

#### 築年数

築年数が古い住宅は、耐震性が劣っている可能性があります。1981年に建築基準法が改正された時、耐震基準についても見直されました。そのため、1981年以前の基準で建てられた住宅は特に注意が必要です。築40年以上の住宅にお住まいの場合は、耐震診断を受けることをお勧めします。

#### 壁面積

壁の面積も耐震性に関わってきます。少ない壁面積で2階を支えているとなると、建物の強度として劣る可能性があります。一度、しっかりと1階をチェックして、壁面積がどうなっているかを確認してみましょう。

#### 地盤

建物が建っている地盤そのものの強度が弱い場合は、耐震性も劣る可能性が高くなります。人工的に作られた埋立地や、近隣に水田・川・池などの水場がある場合は地盤が緩くなりやすいです。正確な地盤の状態を知るためには、地盤調査が必要となります。

## 筋交い



揺れの方  
向を  
考  
え  
て  
取  
り  
付  
け  
ま  
す  
！

屋根葺き替え 屋根材 KMEW コロニアルクアッド

Before



お住まいの市の耐震補強工事の補助金制度がある旨ご説明させていただきました。補助金金額が他の市に比べて大きかったことから、耐震補強工事を決断され屋根の葺き替え工事を行いました。

After



屋根葺き替え 屋根材 KMEW コロニアルクアッド

Before



雨漏れしている部分があり修理も検討されましたが、耐震補強工事の対象になることから、屋根の葺き替え工事を行いました。補助金もお住まいの市の最大金額交付されました。

After



## 金物の設置



金物取り付けで  
より強固な  
建物に！